

令和8年 第3回
区づくり推進横浜市会議員会議



令和8年9月2日

横浜市瀬谷区



公式マスコットキャラクター トゥーンクトゥンク

GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

©Expo 2027



目 次

1	令和7年度 個性ある区づくり推進費 決算状況 (資料1)		P. 1
2	令和7年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業の決算 (資料2)		P. 2
3	令和8年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業の執行状況 (資料3)		P. 27
4	令和9年度 瀬谷区個性ある区づくり推進費予算編成にあたって (資料4)		P. 53

※資料3において、特段の記載がないものについては、令和8年8月10日時点の実績を記載しています。

令和7年度 個性ある区づくり推進費 決算状況

1 自主企画事業費

(単位：円)

区 分	当初予算額 (A)	決算額 (B)	差引 (A - B)
安全・安心の住みやすいまち	22,885,000	22,248,021	636,979
健やかな成長・誰もが健康で 自分らしい生活	19,957,000	16,875,073	3,081,927
地域のつながり・支えあい	19,733,000	18,022,598	1,710,402
賑わいと魅力の創出・ GREEN×EXPO 2027に向けた機運醸成	26,660,000	29,956,138	△3,296,138
親しみやすく信頼される区役所	4,895,000	6,146,226	△1,251,226
合 計	94,130,000	93,248,056	881,944

2 統合事務事業費

(単位：円)

区 分	当初予算額 (A)	決算額 (B)	差引 (A - B)
統合事務費	22,121,000	21,181,724	939,276
統合事業費	18,453,000	18,012,667	440,333
合 計	40,574,000	39,194,391	1,379,609

3 区庁舎・区民利用施設管理費

(単位：円)

区 分	当初予算額 (A)	現計予算額 (B)	決算額 (C)	差引 (B - C)
区庁舎等	71,269,000	71,269,000	69,690,725	1,578,275
区版市民活動支援センター	12,527,000	12,527,000	10,149,966	2,377,034
土木事務所	9,578,000	9,578,000	10,014,922	△436,922
公会堂	150,000	669,000	267,476	401,524
地区センター等	153,665,000	158,420,000	158,388,000	32,000
ログハウス	9,747,000	10,023,000	10,023,000	0
区民文化センター	98,779,000	102,116,000	102,079,000	37,000
老人福祉センター	17,684,000	18,245,000	18,303,938	△58,938
コミュニティハウス	33,560,000	33,560,000	33,860,000	△300,000
区スポーツセンター	43,445,000	44,989,000	44,989,000	0
広場・遊び場	694,000	694,000	802,000	△108,000
区庁舎・区民利用施設修繕費	2,846,000	2,846,000	2,231,915	614,085
合 計	453,944,000	464,936,000	460,799,942	4,136,058

令和7年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業の決算

(単位:千円)

区 分	事 業 名	予算額 (A)	決算額 (B)	差引 (A)－(B)	頁
安全・安心の住みやすいまち	1 災害等対策事業	10,260	10,706	△ 446	3
	2 まちの安全支援事業	3,381	2,597	784	5
	3 食の安全と動物愛護等推進事業	737	691	46	6
	4 まちづくり推進事業	5,136	5,027	109	7
	5 環境行動推進事業	2,171	2,034	137	8
	6 瀬谷区3R夢推進事業	1,200	1,194	6	9
健やかな成長・誰もが健康で自分らしい生活	1 健やか瀬谷っ子事業	5,496	4,451	1,045	10
	2 未来を拓け!瀬谷っ子事業	5,304	5,100	204	11
	3 青少年育成支援事業	1,910	1,508	402	12
	4 児童虐待防止対策事業	1,857	1,165	692	13
	5 健康せや推進事業	3,660	3,466	194	14
	6 障害者地域生活支援事業	1,730	1,186	544	15
地域のつながり・支えあい	1 地域福祉保健計画推進事業	4,763	4,166	597	16
	2 地域包括ケア推進事業	2,115	1,981	134	17
	3 区民活動支援事業	12,855	11,876	979	18
賑わいと魅力の創出・GREEN×EXPO 2027に向けた機運醸成	1 GREEN×EXPO 2027・瀬谷プロモーション事業	10,776	15,540	△ 4,764	20
	2 瀬谷の魅力発信・愛着実感事業	4,114	3,506	608	22
	3 瀬谷フェスティバル	7,400	7,383	17	23
	4 商工業元気アップ事業	4,370	3,528	842	24
親しみやすく信頼される区役所	1 窓口サービス向上事業	2,839	4,229	△ 1,390	25
	2 広報・広聴連携事業	2,056	1,917	139	26
自主企画事業 計		94,130	93,248	882	—

※各数値は、項目ごとに表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合があります。

安全・安心の住みやすいまち

事業名		事業内容
1	災害等対策事業	講座等による防災意識の啓発や地域での訓練実施、適切かつ迅速な情報発信を通じて、地域の防災力向上を図ります。また、関係機関との連携等によって災害発生時の円滑な区災害対策本部運営や災害時医療体制構築につなげます。
予算額	千円 10,260	1 地域防災関係事業＜拡充＞ (1) 地域防災力向上事業 ア 地域防災総合講座 防災に対する理解と関心を深め、地域の防災力を高めることを目的として、在宅避難の備えをテーマとした講座を開催しました。(11月15日／153人) イ セや防災・救急フェア 子育て世代や高齢者など、災害時に配慮が必要な層への防災教育を「体験型」で行い、災害時に役立つ技術を身につける機会を創出しました。(9月20日／1,000人) ウ 地域防災担い手支援事業 地域防災の担い手を対象に、コーディネーターや研修講師等を派遣し、図上訓練等、地域防災の取組を支援し、担い手を育成しました。(25回／1,729人) (2) 町の防災組織機能強化事業 初期消火技術訓練会、絵本を活用した幼児向け防災教育、外国人向け防災研修会等を消防署と連携して実施し、町の防災組織の機能強化を図りました。(通年) (3) 災害時ペット対策 各飼い主による自主的な災害時対策の促進を図るため、区役所窓口やイベント等での説明、パネル展による啓発、協力動物病院やペットショップ等でのチラシ・ペット手帳の配布を行いました(通年)。また、区民意識調査や飼い主向けアンケートを実施し、飼い主の準備状況等の把握を進めました。(9～3月) 地域防災拠点訓練でのペット同行避難者受入れ対策の支援として、拠点運営委員会からの要望に応じ、各拠点訓練での講習会やパネル展示、ペット版のHUG訓練等を行いました(9～2月／5拠点)。また、一時飼育場所をスムーズに開設するための事務用品や様式類をセットにした「スターターキット」を5拠点に配付し、全拠点への配付が完了しました。 災害時協力動物病院によるのぼり旗掲出訓練を、三師会(医師会、歯科医師会、薬剤師会)の訓練に合わせて実施しました。(10月／6病院) (4) 地域防災拠点訓練 地区支援チームと連携し、地域の防災ニーズに適切に対応するとともに、防災訓練等の具体的な取組を支援しました。(通年) (5) 水害対策訓練 地域住民を対象に避難訓練、研修会を実施しました。(6月15日／102人) (6) 災害ボランティア支援事業 被災時に全国から集まるボランティアの受入窓口となる、瀬谷区災害ボラ
決算額	10,706	
差 引	△446	
重点事業 新規・拡充事業		

総務課 福祉保健課 生活衛生課	ンティアネットワークの活動を支援しました。(通年) (7) リアルタイム浸水警報事業 河川の増水時、回転灯等により周囲の注意を喚起するため、区内2か所(阿久和川、大門川)に設置したリアルタイム浸水警報装置を運用しました。(通年) (8) 防災スピーカー運用及び維持管理 境川流域の浸水想定区域に設置されている4基のスピーカーの運用及び維持管理を実施しました。(通年) 2 災害時医療体制整備事業 災害時に区民が重症度に応じ医療を受けられる体制整備に向けて、関係者との連携した取組と災害時医療提供体制についての区民への啓発を行いました。 (1) 災害医療連絡会議の開催 行政(区役所・警察・消防)と医療関係者による災害医療連絡会議を開催し、情報共有や課題検討を行いました。(9月25日) (2) 通信訓練及びロールプレイ研修の実施 医療拠点、災害時救急病院等と通信訓練を実施しました。(3回) また、区内の医療関係者との連携を深め、災害時に円滑に対応できるようにするため、ロールプレイ研修を実施しました。(12月7日) (3) 災害時医療提供体制の啓発 災害時医療に関するリーフレットの活用と医療機関・薬局が「診療中」「開局中」と記載されたのぼり旗を掲出する訓練の実施(10月20～22日)により、災害への備えと発災時の適切な受療行動について啓発を図りました。(通年) (4) 医療救護隊活動物品の整備 大規模地震が発生した場合等に避難所を巡回する医療救護隊が円滑に活動できるようにするための資機材を整備しました。(通年) 3 区災害対策本部運営関係事業 (1) 区災害対策(警戒)本部の設置 気象警報・水防警報・市内震度5強以上の地震発生等に伴い設置し、瀬谷区災害対应当番班等要員が区災害対策(警戒)本部を運営しました。(通年) (2) 区災害対策本部運営訓練 震災等に対する災害対策本部機能強化のため、区災害対策本部運営訓練を実施しました。(2回) (3) 4機関合同会議 降水量の増加が見込まれる出水期前に合同会議を実施し、警察、消防、土木事務所、区役所の4機関相互の対応の確認と情報共有を図りました。(5月13日) (4) 防災対策連絡協議会 区内防災関係機関等が一堂に会する会議を開催し、区内の防災対策について情報共有と連絡調整を図りました。(6月17日)
--------------------------------	---

事業名		事業内容
2	まちの安全支援事業	安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、関係団体と連携しながら様々な事業を展開し、区民の防犯・交通安全意識の向上を図ります。 また、瀬谷区内駅周辺において、自転車等の放置防止の啓発を行います。 1 地域防犯推進事業 (1) 警察や関係団体と連携し、特殊詐欺被害防止に向けた啓発を行いました。各団体からの情報提供をもとに、防犯メールマガジンを発信し、防犯啓発を行いました。(通年) (2) 区内の防犯活動団体に対して補助金を交付しました。(通年) (3) 地域ふれあい110番協力世帯・店舗に表示用プレート・ステッカーを配付し不測の被害が発生した場合に対応するため災害補償保険に加入しました。(通年) (4) 点検商法による悪質商法被害を未然に防ぐため、警察署と連携して、点検目的での敷地内侵入防止に向けたステッカーを必要な世帯へ配布しました。(通年) 2 交通安全対策事業 (1) 交通安全教室(5～7・10～11月) (2) ポスターコンクール(7～10月) (3) シルバーリーダー研修会(8月・11月) (4) 新入学児童ランドセルカバーの作成・配付(3月) (5) 交通安全功労者・団体の表彰(3月) (6) 交通安全キャンペーン ア 全国交通安全運動にあわせ、キャンペーンを実施しました。(4月・7月・9月・12月) イ 各季強化月間に自転車マナーアップや飲酒運転防止等、目的を定めた重点的なキャンペーン等を実施しました。(5月・6月・10月) 3 スクールゾーン対策助成事業 (1) 各小学校区の協議会へ補助金を交付しました。(6～3月) (2) 要望対応：スクールゾーン路面標示を実施しました。(7～3月)
	予算額	
	千円 3,381	
	決算額	
	2,597	
	差引	
	784	
地域振興課		

事業名		事業内容
3	食の安全と動物愛護等推進事業	食中毒及び感染症（ノロウイルス等による感染性胃腸炎、レジオネラ症等）について、社会福祉施設や学校等の自主衛生管理を支援するとともに、地域や配食ボランティア等の活動団体に対し、行事等での食品衛生対策について動画や資料を活用した分かりやすい啓発を実施します。 また、犬や猫の飼育マナー向上に向けた啓発や、飼い主のいない猫によるトラブル軽減のための取組支援や広報・啓発等を実施します。 1 食中毒・感染症等予防対策事業 (1) 社会福祉施設等への衛生点検、啓発 食中毒や感染症の被害が拡大しやすい高齢者福祉施設や保育園等について、調理室の衛生点検や予防啓発を実施しました。 (通年／147 施設のうち小学校・支援学校等：5～6月／13校) (2) 学校行事、地域行事、配食サービス等の実施団体への啓発 各活動団体からのイベント開催相談や行事開催届提出時の衛生指導のほか、出前講座や現場点検を実施しました。 (通年／こども食堂・配食ボランティア向け講習会：6月19日) (3) 子どもや保護者を対象とした、消費者向けの食中毒予防啓発 関係部署と連携し、子どもや保護者を対象にした啓発を実施しました。 (離乳食教室等の参加者への啓発：13回) (4) 衛生害虫等の発生時相談対応や予防啓発 区民の健康被害防止及び居住衛生改善のため、衛生害虫等の発生に関する相談への臨機応変な対応や予防啓発を実施しました。(通年／相談：349件) 2 動物愛護普及啓発事業 (1) 犬の飼い主向け散歩マナー向上啓発 散歩中のノーリードや糞尿放置等の問題について、リーフレットによる啓発に加え、新規畜犬登録者を対象にマナー向上啓発を実施しました。(狂犬病予防注射集合会場／4月：503人、新規畜犬登録者等／通年：236人) (2) 犬のしつけ方教室 専門家による犬のしつけ方教室を実施しました。(12月・1月) (3) 長寿犬優良飼い主表彰・高齢犬・猫の飼い主向け講習会 瀬谷区獣医師会との共催で「長寿犬優良飼い主表彰」及び「高齢犬猫との暮らし方セミナー」を開催しました。(3月／76人) 3 飼い主のいない猫対策支援事業 (1) 市民による飼い主のいない猫の不妊去勢手術実施支援 不妊去勢手術実施のアドバイスや機材貸出等の支援を行いました。(通年) (2) 市民ボランティアとの協働による地域での猫との共生を目指した啓発 飼い主のいない猫によるトラブル軽減のため、地域で活動するボランティア等と協働し、地域住民と飼い主のいない猫との共生を目指した地域での取組やルールづくりを支援しました(通年)。併せて、飼い主のいない猫対策や猫の適正飼育に関するパネル展示を実施しました。(9月・10月)
予算額	千円 737	
決算額	691	
差 引	46	
生活衛生課		

事業名		事業内容
4	まちづくり推進事業	時代とともに変化する区民ニーズを捉え、いつまでも暮らしやすく活力と魅力あふれるまちづくりに向けた施策に取り組んでいきます。 1 まちづくり調整 旧上瀬谷通信施設の土地利用に関する検討を始めとした、区のまちづくりに関する区民や関係機関との連絡調整等を行いました。特に、旧上瀬谷通信施設については、連合町内会長で組織する「瀬谷区旧上瀬谷通信施設返還対策協議会」を開催し、関係機関からの情報提供に対し地域の状況を伝えるとともに、協議を行う場を設けました。(通年) 2 瀬谷駅周辺活性化 横浜グリーンエキスポの会場に最も近い駅である瀬谷駅周辺において、地域の活性化のための仕組みを検討しました。具体的には、瀬谷駅北口駅前広場に近接する事業者や住民等で組織する「瀬谷駅北口駅前広場活用推進協議会」をはじめ、瀬谷駅周辺の商店会、あじさいプラザ、中屋敷地域ケアプラザ及び中屋敷地区センター等と連携し、「第4回 輝きフェスティバル」や「せやまち手しごと市」を実施しました。(通年) 3 区民意識調査 区事業の効果検証を行い、区民の意見等を統計的に把握し活用するため、無作為抽出の3,000人を対象としたアンケートを実施しました。 なお、5年度に実施したアンケートの設問のうち、経年の設問や重点事業等の設問に絞って調査を実施しました。(実施／11～12月、公表／8年4月)
予算額	千円 5,136	
決算額	5,027	
差 引	109	
区政推進課		

事業名		事業内容
5	環境行動推進事業	環境に優しい行動を提案することにより、区民の環境意識を高め、環境と共生し市民と共につくる横浜グリーンエキスポへの参加及び開催後の行動変容に繋げ、脱炭素社会の実現に向けての一助とします。 1 環境行動普及啓発事業＜拡充＞ (1) 生ごみ堆肥化による区内緑化 家庭で出た生ごみを堆肥化し、区内の花壇で利用することで、生ごみ削減、区民の環境への意識づけとともに、区内緑化を図りました。 また、学校連携による堆肥化事業の拡大を図ることで、より若い世代が参加できる機会を創出しました。(6～3月) (2) 脱炭素社会の実現に向けた取組の実施 脱炭素化に向けて、区民を対象とした環境普及啓発を図るためのパネル展及びワークショップを実施しました。(6月・9月) また、より多くの区民に身近に感じていただけるよう、タペストリーの貸出しを実施しました。(6～3月) (3) 啓発・広報活動 環境行動全般について、イベントなどを通じて広報活動等を行うとともに、地域の方々と連携した環境行動に取り組みました。(通年) 2 緑化推進事業 (1) 区民ボランティアによる花苗の育成と緑化推進 ア 区内の市有地にある温室（花まる育苗^{いくびょう}センター）において花苗等を育成します。育成した苗は、区内公共施設等へ提供するほか、区内イベント等で区民に配布しました。(通年／約 4,480 苗) イ 区内保育園、小学校に支柱やプランターなどの緑のカーテン用資材を提供しました。(6月・11月) ウ 区内保育園等で、区民ボランティアによる花苗の植え付け等の指導を行いました。(11～12月) (2) 二つ橋高等特別支援学校生徒による花苗の育成 二つ橋高等特別支援学校と連携し、授業における職業訓練の一環として生徒に花苗を育成してもらい、区内イベント等で区民に配布しました。(6～10月／255 苗)
予算額	千円 2,171	
決算額	2,034	
差 引	137	
新規・拡充事業		
区政推進課		

事業名		事業内容
6	瀬谷区3R推進事業	区民が身近で気軽に取り組むことができる3R行動の提案や、「ヨコハマ プラ5.3（ごみ）計画」を引き続き周知し、燃やすごみに含まれるプラスチックごみの削減に取り組み、脱炭素社会の実現に向け、環境への区民の意識向上を目指します。また、まちの美化に取り組み、清潔できれいな街づくりを推進し、横浜グリーンエクスポの機運醸成につなげます。 1 3R推進事業 (1) 3R啓発 プラスチックごみの分別・リサイクルを推進するため、3R行動に向けて区民が取り組みやすい啓発を、地域、環境事業推進委員、資源循環局瀬谷事務所と連携しながら実施しました。（通年／住民説明会：16回・596人、イベント：11回・5,915人） また、保育園児・小学生等を対象に、収集車を活用した出前教室（収集体験）などを実施しました。（通年／10回・593人） (2) リユース文庫、リユース情報板の運営 読み終えて必要でなくなった本の再利用を図る「リユース文庫」、家庭での不用品の譲渡・譲受情報を提供する「リユース情報板」の運営を継続して行いました。（通年／区役所・図書館・瀬谷事務所でのリユース文庫受入冊数：5,570冊） (3) フードドライブの受付 家庭で消費しきれなくなった保存性の高い食品を、「フードドライブ」として受け付けし、瀬谷区社会福祉協議会に継続して提供を行いました。（通年／提供量：564点・280.18kg） (4) 子育て世帯3R推進事業 こども家庭支援課と連携し、こんにちは赤ちゃん訪問の際におむつの出し方等のチラシを配布しました。（通年／665世帯） また、3歳児健診では分別排出の相談などを実施しました。（通年） 2 きれいなまちづくり推進事業 (1) 区民清掃活動の推進 資源循環局瀬谷事務所や瀬谷土木事務所などの関係部署と連携し、年間を通して各地域の団体が実施する地域清掃活動を支援しました。（通年） (2) クリーンストリート事業 まちの美化を促進するため、区内の使っていない公有地に地域のクリーンストリート団体が植栽活動をするための花苗の配付等を行いました。（6月・11月／8団体） (3) 不法投棄防止事業 区内不法投棄多発地域の不法投棄を防ぐため、不法投棄防止警報システム（4基）の維持・管理を行いました。（通年）
予算額	千円 1,200	
決算額	1,194	
差 引	6	
地域振興課		

健やかな成長・誰もが健康で自分らしい生活

事業名		事業内容
1	健やか瀬谷っ子事業	子育て家庭が安心して子どもを育てられるよう、妊娠中から子育てについての知識や情報を提供するとともに、身近な地域での仲間づくりや育児相談、保育施設の利用の紹介を行います。 1 親育ち・子育て事業＜拡充＞ (1) 妊娠期から幼児期までの子育て世帯が安心して子どもを育て、身近な地域で仲間づくりや育児相談などができるように、両親教室や赤ちゃん教室などの事業を実施しました。(通年) (2) 「1歳児子育て応援リーフレット」外国語版の作成 外国籍の子育て世帯に対して子どもの成長過程を詳しく伝え、子どもの健やかな成長を図るため、英語・やさしい日本語での1歳児子育て応援リーフレットを作成しました。(12月) 2 思春期命の大切さ啓発事業 小・中学生を対象に、地域や学校と連携して、乳幼児とのふれあい体験や、生命の尊さ、親子の絆、性に対する知識などを学ぶ啓発事業を実施しました。(通年) 3 保育サービス関連事業 様々な保育サービスの紹介等を行うとともに、保育・教育施設が地域の子育て支援の場として広く活用・周知されるよう保育まつり(瀬谷っこまつり)を実施しました(11月)。また、公立保育園利用の園児の保護者を対象に保育士体験事業を実施しました。(通年/3園:延べ101人) 4 子育て応援事業＜拡充＞ (1) 子育て応援ガイドブック「瀬谷区 de 子育て」の配布 妊娠期から学齢期までの子育て支援情報を掲載した子育て応援ガイドブック「瀬谷区 de 子育て」を配布しました。(通年) (2) 区民による子育て応援マップ「ぐるっとなび」の更新 子育て中の親子が外出時に役立つ情報を掲載した子育て応援マップ「ぐるっとなび」を、子育て当事者(ぐるっとりポーター)の協力を得て更新、配布しました。(3月/7,000部) (3) 子育て応援イベントの開催 親子で楽しめる子育て応援イベントを、区内の子育てに関わる団体と協働で開催しました。(10~11月/4か所) (4) もっとつながる!瀬谷の子育てネットワーク 6年度に実施した子育て世帯等を対象としたアンケートの結果を踏まえ、関係機関がウェブページやSNSを活用し、ニーズの高い子育て情報を効果的に発信できるよう、基礎知識や投稿技術の習得を支援しました。(8月)
予算額	千円 5,496	
決算額	4,451	
差引	1,045	
重点事業 新規・拡充事業		
こども家庭支援課		

事業名		事業内容
2	未来を拓け！ 瀬谷っ子事業	小・中学生が、自己肯定感を高め、夢や希望をもって社会生活を送れるよう、学校や地域、団体等と連携して放課後の学習支援や生活支援を行います。 1 生きる力を育む小学生の学習支援事業 子ども一人ひとりが、自分の良さや可能性を発揮し、豊かで幸せな生き方を切り拓く力を育めるよう、小学校や放課後キッズクラブ、地域等の協力を得て、希望する児童を対象に学習意欲や学習習慣を身につけるための放課後の学習支援を実施しました。 また、学習支援の状況を把握しつつ、既存の学習意欲や学習習慣に関する調査結果を活用し、学習支援方法の改善に向けた検討を行いました。（通年） 2 瀬谷区版寄り添い型生活支援推進事業 (1) 生活体験事業 寄り添い型生活支援事業を利用している小・中学生を対象に、夏休み期間中に、様々な体験を通し成長することを目的として、生活体験事業を実施しました。（8月） (2) アフターフォロー事業 寄り添い型生活支援事業を卒所した生徒を対象に、卒所後の状況を把握し、高校中退の未然防止や就労の継続など自立した生活が送れるようにアフターフォローを行いました。（6～3月） (3) 土曜開所事業 全市で実施している平日における支援に加え、中学校への進学により部活動への参加等が理由で平日の通所が困難になった児童等を対象に、土曜日に施設を開所し支援を行いました。土曜開所事業においては、自ら調理を行うなど、利用者の生活力を高める支援を行いました。（通年） 3 放課後児童育成支援事業 就学後の放課後の居場所について知ってもらうため、放課後事業所の紹介冊子「せやの放課後まるわかりガイド」を作成し、区内小学校の就学時健康診断の際に約 800 部を配布しました。併せて、放課後事業所や5歳児を受け入れている保育・教育施設にも配布しました。（11月）
予算額	千円 5,304	
決算額	5,100	
差 引	204	
こども家庭支援課		

事業名		事業内容
3	青少年育成支援事業	横浜市子ども・子育て支援事業計画等を推進するため、区民や地域の企業・団体・学校等と連携し、地域資源を活かしながら青少年の健やかな成長を支援します。 1 セやっこ体験事業 (1) セやっこわくわくワーク 瀬谷への理解や愛着を深めるとともに、将来について考えるきっかけを提供するため、農業・工業・商業の各分野で活躍する地域の企業や団体と連携した小学生向け職業体験を実施しました。(6～11月／9回) (2) セやっこだより 地域における体験活動への参加を促進するため、小・中学生向けのイベント情報を区ウェブページ等にて集約発信しました。(6～3月／4回) 2 青少年関連団体支援事業 (1) 地域資源を活かした体験事業の開催支援 子どもたちの成長につながる交流・体験の機会を拡充するため、地域で活躍する区民・団体等と連携した区民利用施設における体験事業の開催を支援しました。(通年) (2) 瀬谷区子ども会育成連絡協議会支援 地域における組織的な青少年育成活動を支援するため、瀬谷区子ども会育成連絡協議会を支援しました。(通年) (3) 瀬谷区青少年育成団体連絡会 地域ぐるみの青少年育成を推進するため、日頃より青少年育成に尽力する地域団体同士の情報共有や相互連携を目的とする連絡会を実施しました。 (6月・2月)
予算額	千円 1,910	
決算額	1,508	
差 引	402	
地域振興課		

事業名		事業内容
4	児童虐待防止対策事業	児童虐待を未然に防ぐため、育児不安を抱える養育者への個別支援などを行うほか、瀬谷区内の関係機関、団体、区民、行政が連携して、児童虐待の早期発見や見守り等を行えるよう取り組みます。
	予算額	千円 1,857
	決算額	1,165
	差 引	692
		1 子育て家庭支援事業 (1) 母親のためのリフレッシュ事業 育児不安の軽減や仲間づくりを進めるため、ふたごを養育している母親や10代の若年の母親等を対象に交流会や研修会を実施しました。(通年) (2) 母親のためのカウンセリング 育児不安が強い母親を対象に、自らが抱える問題に気づき、問題解決を支援するために臨床心理士による個別カウンセリングを実施しました。(通年) (3) 聴覚障害のある乳幼児を育てる保護者の会（うさぎの会） こどもの発育発達に心配のある父親向けの講座を実施しました。(1月) (4) 支援検討会 要支援児童に対する支援策を検討するため弁護士及び社会福祉の学識経験者を助言者として、関係機関や地域関係団体の実務者による個別支援検討会を適宜実施しました。(通年) (5) 障害児通所支援事業所案内「まっぷっぷ」の更新 区内障害児通所支援事業所の特色等の情報をまとめた案内冊子を作成・配付することで、よりニーズに沿った事業所選びをサポートしました。(12月／300部) 2 児童虐待防止啓発事業 (1) 児童虐待防止ネットワークづくり推進事業 地域の関係機関が、児童虐待の予防、早期発見を進めていくことを目的に、児童虐待に関する講演会や地区単位での児童虐待防止ネットワークづくりを進めました。(11月) (2) 地域と連携した児童虐待防止啓発事業 児童虐待防止の重要性について、より多くの区民に理解していただけるようにパネル展の開催や、啓発動画を YouTube 及びデジタルサイネージで発信することで、広く区民に向けて情報を届けました。(通年)
こども家庭支援課		

事業名		事業内容
5	健康せや推進事業	あらゆる世代がいつまでも地域でいきいきと暮らせるよう健康づくりの取組を推進します。また、関係機関や団体、区の各課と連携し、区民自らが健康づくりに取り組む健康意識を醸成し、健康寿命の延伸を目指します。
	予算額	千円 3,660
	決算額	3,466
	差 引	194
福祉保健課		1 地域 de 健康づくり事業 (1) 健康啓発 保健活動推進員委嘱式で乳がんに関する講演会を開催しました。(4月/89人) また、区民向けに健康づくりに関するイベントを開催しました。(11月/22人) (2) 健康チェック ア 健康チェック機器を健康づくりに関わる団体や関係機関へ貸し出すことで、地域での健康チェックの機会を増やしました。(21回/794人) イ 関係機関や団体、企業等と連携し、区民が多く集まる機会を捉え、自身の健康に関心を持ち生活習慣を改善する機会とするため、健康チェックを実施し、区民の健康づくりの意識を高めました。(7回/1,417人) 2 食育・健口事業 (1) 「非常時の食の備え」に関する啓発物を作成し、周知しました。 (8月/2,000部) (2) 子どもの食育・健口 ア 1歳児食と歯の元気教室 1歳児とその養育者を対象に幼児食へと切り替わる時期の支援として、食生活や口の健康について学べる機会を提供しました。(8回/57組) イ 離乳食はじめ方講座 4か月児健康診査受診時の養育者を対象に、離乳食のはじめ方、すすめ方について学べる機会を設けました。(15回/309組) ウ 離乳食教室 生後7か月から11か月児の養育者を対象に離乳食のすすめ方や内容について学ぶ教室を開催しました。(12回/92組) (3) 瀬谷区食生活等改善推進員(ヘルスメイト)の養成・支援 食育月間に合わせて、食育と食生活等改善推進員の活動について紹介するイベントを実施しました。(6月/104人) 活動PRのための啓発物及び媒体を作成し、区民に周知しました。(10月/2,000部) 3 地域 de 感染症対策事業 (1) 平時からの感染症対策の重要性を啓発するために、啓発媒体を増刷し、赤ちゃん教室・感染症研修等で配布したほか、関係施設や団体へ周知しました。 (通年) (2) こども食堂や高齢者サロン等の区民活動者向け研修会と区内施設向け感染症対策指導者養成等研修会を開催しました。(4回/延べ87人)

事業名		事業内容
6	障害者地域生活支援事業	障害のある人の地域での生活を支えるために、支援機関によるネットワーク活動や、障害に関する理解を促進します。 1 ネットワーク活動事業 基幹相談支援センター、精神障害者生活支援センター、区社会福祉協議会及び区役所を事務局とし、障害福祉サービス事業所、特別支援学校等の支援機関や当事者をメンバーとする「瀬谷区障害者地域自立支援協議会」（愛称「せやまんまるねっと」）の運営を通じ、地域も含めた連携を強化しました。 （代表者会議／4月、交流会議／6月・10月・12月・2月、その他各部会活動） 2 障害理解促進事業 (1) 障害福祉事業所活動支援 障害福祉事業所の自主製品の販売支援を通して、障害理解の促進及び働く障害者の工賃向上等を図りました。 ア 相鉄線駅での自主製品販売 （三ツ境駅・瀬谷駅／6月・9月・12月・3月、相鉄沿線4区合同販売会／10月） イ 瀬谷フェスティバルでの自主製品販売（10月） ウ 区役所区民ホールでのバザー（毎月第2火曜日） エ 横浜グリーンエキスポ開催前記念イベント等への参加（11月・3月） (2) 障害啓発パンフレット類の更新 障害事業所等を紹介するパンフレット類を更新しました。（3月） (3) 健康講座 当事者を対象に、栄養や運動など健康に関する講座を実施しました。（7月） (4) 支援者研修 支援者等を対象に、障害に関する研修・勉強会を行いました。（12月） (5) 横浜グリーンエキスポ機運醸成の取組を実施 障害福祉事業所による横浜グリーンエキスポの機運醸成の取組を通じて、地域への障害理解啓発につなげました。（通年） 3 自殺対策啓発事業 自殺予防週間・自殺対策強化月間に区民ホールにおいてポスター展示等による普及啓発を実施しました。（9月・3月） 自殺対策のゲートキーパー養成研修を実施しました。（3月） 4 1人暮らし体験事業＜新規＞ 「親なきあと」の障害者自身の生活について、本人やご家族の意向を尊重しつつ、地域での生活を続けられるよう準備をする必要があることから、障害者自身が自宅等での一人暮らしを体験し、その状況について支援者がアセスメントを行うことで、自立に向けた課題を整理し、支援環境の整備や仕組みづくりを進めました。（通年／実人数6人、延べ19人）
予算額	千円 1,730	
決算額	1,186	
差 引	544	
新規・拡充事業		
高齢・障害支援課		

事業名		事業内容
1	地域福祉保健計画推進事業	第4期瀬谷区地域福祉保健計画（3～7年度）の推進及び第5期瀬谷区地域福祉保健計画（8～12年度）の策定に向けた事業を行います。 1 瀬谷区地域福祉保健計画の推進 (1) 地域福祉保健計画策定懇談会 第5期瀬谷区地域福祉保健計画の策定に向けて、有識者等から意見をいただくため、地域福祉保健計画策定懇談会を開催しました。（5月15日・9月11日・11月6日） (2) 地域福祉保健計画シンポジウム 第5期瀬谷区地域福祉保健計画の発表、周知のためにシンポジウムを開催しました。（2月21日） (3) 地域福祉保健計画推進の支援 地区別計画の推進に係わる事業に対し、補助金を交付しました。（4～9月） また、誰もが活躍し、いきいきと暮らせるまちづくりに向けて、子どもの担い手としての活躍や農を通じた障害者の社会参加等、区民のニーズに合わせて、区全体として計画を支援・推進しました。 2 生活困窮者自立支援推進事業 ひきこもり支援のネットワーク構築のため、支援者対象のひきこもりに関する基礎知識についての講演会を、身近な地域の会場を含めて3回開催しました。（12月18日・3月3日・3月12日） 併せて、ひきこもりを含む、生活困窮者の自立支援相談窓口等を周知する啓発グッズ（ふせん帳）を作成し配布しました。また、社会参加のきっかけとなるグループワークや園芸活動など、当事者支援を実施しました。（6回）
予算額	千円 4,763	
決算額	4,166	
差 引	597	
重点事業		
福祉保健課 生活支援課		

事業名		事業内容
2	地域包括ケア推進事業	高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるよう、住まいを中心に介護・医療・介護予防・生活支援が一体的に提供される包括的な支援・サービス提供体制の構築を進めるため、関係機関とのネットワーク強化、区民への普及啓発・支援等を行います。 1 地域包括ケア推進事業＜拡充＞ (1) 認知症地域支援等 ア 普及啓発 認知症に関する正しい知識の普及と認知症への社会の理解を深めるため地域ケアプラザ単位の認知症ミニ講座、介護講座を開催しました。 瀬谷区独自の啓発グッズ（啓発用反射リフレクター）を配布しました。 高齢者を中心とした詐欺・消費者被害に関するチラシを活用し、啓発活動を行いました。（通年） イ 認知症キャラバン・メイト活動支援 認知症サポーターを育成する認知症キャラバン・メイトの活動の充実を図るため、キャラバン・メイトによるサポーター養成講座、全体連絡会等の活動支援を行いました。 （通年／認知症キャラバン・メイト連絡会：9月16日・1月29日） ウ 認知症医療連携 地域の一般かかりつけ医と認知症専門医療機関及び地域包括支援センター等の連携強化を図るため、認知症医療連携検討会を開催しました。（9月29日） エ 高齢者見守りキーホルダー（愛称：せや八福札） 外出先での救急搬送や徘徊時等に速やかに家族等へ連絡できるよう、地域ケアプラザの電話番号と登録番号が表示されたキーホルダーを希望者に配布しました。（通年） (2) 介護こころ相談室 介護者の精神的負担の軽減を図るため、専門のカウンセラーによる相談を実施し、介護を受けている本人とその家族の支援や高齢者虐待の防止につなげました。（6回／相談件数：7件） (3) 「ぽかぽかプラザ」支えあい推進事業 「ぽかぽかプラザ」を拠点とした阿久和南部地域の支えあい推進事業の推進を図るため、事業支援を行いました。（通年） ・運営法人：NPO法人 愛のささえ ・開館時間：月～金曜日 地域交流スペース 10時～17時（貸室は21時まで） ・運営内容： 1 高齢者・障害者・子育て世代等交流のための場づくり 2 幅広い世代を対象としたイベントの実施 3 地域の小・中学生への学習支援 4 貸館・貸室による拠点活用促進
予算額	千円 2,115	
決算額	1,981	
差 引	134	
新規・拡充事業		
高齢・障害支援課		

事業名		事業内容
3	区民活動支援事業	
	予算額	千円 12,855
	決算額	11,876
	差 引	979
新規・拡充事業		区民の企画力や意欲を生かし、地域課題の解決やまちづくりを推進します。 また、区民と行政の協働や区民間の交流を促進し、区民活動を活性化させ、地域力の向上を図ります。 1 いきいき区民活動支援事業 (1) いきいき区民活動支援補助金 区内で自主的に活動している団体が実施する地域の課題解決や活性化につながる事業及び活動に対し、補助金を交付しました。（募集／6年12月～7年1月、交付決定／4月：交付件数 24件） (2) 区民活動応援事業 瀬谷区民活動センターを中心に、新たな区民活動のきっかけや、つながりを創出する講座を開催するとともに、活動団体をサポートし、区民活動の活性化を推進しました。（通年） 2 地域人材発掘・育成事業 自治会町内会や地域活動団体等が地域の課題を解決するため、また、課題解決のための人材の育成や新たな担い手発掘を図るために、地域の要望や具体的な意向を踏まえ、コーディネーターを派遣し、専門的なアドバイスを提供しました。（5～3月） また、地域人材の発掘・育成を目的に実施した、地域づくり大学校事業の卒業生等に対するフォローアップ講座を開催し、地域活動へのサポートを行いました。（7～9月） 3 多文化共生事業＜拡充＞ 外国人意識調査結果を通じて把握したニーズをもとに、地域における居場所づくりの支援を実施しました。（通年） また、新たに多言語版生活情報リーフレットの中国語版を作成し、多文化共生の推進を図りました。（7月） 4 読書との出会い応援事業 第三次瀬谷区読書活動推進目標を策定するとともに、未来を担う子どもたちの読書習慣の定着などに向け、図書館と協働して、区内小学校及び保育園の依頼に応じて図書を配送する「学校図書館等連携事業」やバリアフリー本を集めた「りんごの棚」等の事業で、様々な形態で楽しむ読書の啓発等を行い、読書活動の推進を図りました。（通年） 5 スポーツ振興事業 (1) スポーツ振興事業 トップスポーツチームとの連携事業として、横浜FC「せや区民DAY」（6

総務課 地域振興課 福祉保健課	月 22 日)を開催するなど、スポーツの振興を図りました。(通年) (2) 区スポーツ協会補助事業 加盟種目協会(21 団体)で構成される瀬谷区スポーツ協会が実施する区民スポーツ大会・教室等の地域スポーツ活動の支援として補助金を交付しました。(通年) (3) 地域スポーツ振興事業 区内で活動しているプロビーチサッカーチームのレーヴェ横浜と連携し、区民参加型の健康づくりとして、ビーチサッカー体験を開催し、親子 25 組が参加しました。(3 月) 6 歴史・文化振興事業 横浜グリーンエキスポに向けた取組として、区民や区外からの来街者に気軽にまち歩きをしてもらうきっかけづくりのため、6 年度の検討会における検討内容を基に、花や食、歴史遺産、みどころ等を取り入れた、瀬谷まち歩きリーフレット「せやさんぽ」を作成しました。(3 月) 7 地域活動推進事業 (1) 依頼業務負担軽減事業 各種依頼やお知らせ等の資料を配送しました。(通年/10 回) (2) 自治会町内会長感謝会 自治会町内会長の永年にわたる貢献に感謝し、感謝会を開催しました。(3 月) (3) 自治会町内会掲示板補助事業 自治会町内会所有の掲示板整備への補助を行いました。(通年) 8 生き生き区民顕彰事業 地域活動やスポーツなどの分野で区民を元気づけるような、生き生きとした活動をされている方を顕彰しました。被顕彰者は、地域や学校等から推薦をいただいた方の中から、区民の代表者等を委員とする懇談会の意見を参考に決定しました。(顕彰式/1 月 6 日:被顕彰者 37 名・団体)
--------------------------------	---

賑わいと魅力の創出・GREEN×EXPO 2027 に向けた機運醸成

事業名		事業内容
1	GREEN×EXPO2027・瀬谷プロモーション事業	
	予算額	千円 10,776
	決算額	15,540
	差引	△4,764
重点事業 新規・拡充事業		1 GREEN×EXPO 2027 機運醸成事業＜拡充＞ 横浜国際園芸博覧会瀬谷区推進協議会や地元の高校生、福祉事業所、企業等と連携して、節目の日に合わせて開催テーマに沿ったカウントダウンイベントを実施しました。（5回（4月19日・7月23日・11月1日・2月14日・3月15日）／参加者数約9,600人） また、小学校において、区民ボランティア等と連携した花苗育成や、区内企業とキッズクラブ等の連携によるコーヒーかすを再利用したノベルティの作成など、子どもが楽しみながら花と緑、環境に親しむ機会を創出するとともに、横浜グリーンエクスポ開催を契機とした行動変容につなげる取組を実施しました。（花苗育成：9～12月／6校、ノベルティ作成：9～10月／3校） 併せて、身近な場所から関心を持ってもらえるよう、区内小中学校全15校への横断幕の掲出や区庁舎へのドレッシング、情報発信コーナー・フォトスポットの設置等によりPRを行いました。（11月～） なお、横浜国際園芸博覧会瀬谷区推進協議会による機運醸成の取組に対し、各種支援を実施しました。具体的には、たねダンゴ指導者講習会の開催、瀬谷応援プログラムによる花苗・花壇プレートの無料配付、啓発用のぼり旗の配付、せやまるオブジェの巡回展示、協議会ニュースの発行を行い、広く機運醸成を推進しました（講習会：9月／19団体、花苗配付：10月／37団体・3月／34団体、のぼり旗：約300枚／38団体、ニュース発行：7月・3月／2回、巡回展示：5～3月／6か所） 2 ターゲティング広告事業 瀬谷区の魅力をPRする動画を活用し、区外へ発信することで、区の知名度向上や定住促進につなげました。（通年） 3 瀬谷の魅力オープンガーデン事業 Garden Necklace YOKOHAMA 2025 と連携し、個人宅の庭や公園の花壇等を、瀬谷区の魅力的な名所として区内外に伝えるため、今回で9回目となるオープンガーデンイベントを区民との協働により実施しました。（4～5月／63か所） また、他区と連携し市庁舎展示スペースにおいて、オープンガーデン事業周知を目的とした展示会を実施しました。（4月） 次年度開催に向け、参加会場募集とマップの作成を行いました。（9～3月） 4 瀬谷のアジサイPR事業＜拡充＞ 区の花アジサイの見ごろをウェブページ等でPRしました（5～6月）。また、ボランティア団体等と連携を図りながら、維持管理等を行いました。（通年）

区政推進課 瀬谷土木事務所	5 みんなで花いっぱい瀬谷区事業＜新規＞ 道路の植栽ますで花植え活動を行う区民や地域団体等に対し、秋と春に花苗配付を実施し、瀬谷区の魅力向上及び横浜グリーンエキスポの機運醸成を図りました。(23 件、参加者 263 人、134 ます申込)
--------------------------	--

事業名		事業内容
2	瀬谷の魅力発信・愛着実感事業	水・緑豊かな環境などの“地域資源”を活用した様々な取組により、主に区民に向けて瀬谷の魅力を総合的・継続的に発信します。 1 農の魅力PR事業 (1) せやまる市場の実施 瀬谷区産の農畜産物の紹介等を定期的に行うため年5回、区庁舎にて野菜の直売などを行いました。(原則、偶数月の第3週火曜日(10月を除く)) (2) せやマルシェの実施 地産地消月間に瀬谷駅北口駅前広場でイベントを行い、区の魅力として発信しました。(11月) (3) 地産地消マップの配布 区民の地産地消に対する意識の向上、瀬谷区の豊かな農による区内外への魅力発信を目的とした冊子を公共施設や関連イベントで配布しました。(通年) 2 イルミネーション事業 冬季の新たな魅力を創出するため、地域や企業と連携しながら、瀬谷駅においてイルミネーションイベントを実施しました。(11～1月) 3 各種ツールによる魅力PR事業 広報誌、ウェブサイト、タウン誌、テレビなどの様々な媒体を活用し、区内で実施するイベントや取組など、瀬谷の魅力に関する情報発信を行いました。(通年)
予算額	千円 4,114	
決算額	3,506	
差 引	608	
区政推進課		

事業名		事業内容
3	瀬谷フェスティバル	区民の連帯感を深め、ふるさと意識の高揚を図ることを目的として、瀬谷フェスティバルを開催します。 【開催実績】 ・開催日：10月19日（日） ・場 所：二ツ橋公園（区庁舎含む）、瀬谷土木事務所、阿久和向原第二公園 ・内 容：ステージイベント、模擬店ブース（飲食・物販・活動内容PR）、キッズエリア、横浜グリーンエクスポPR ・来場者数：25,000人
予算額	千円 7,400	
決算額	7,383	
差 引	17	
地域振興課		

事業名		事業内容
4	商工業元気アップ事業	商工業団体が自主的に活性化に取り組める環境を整備するため、様々な側面から支援します。 1 瀬谷の逸品事業＜拡充＞ (1) 瀬谷の魅力である「瀬谷の逸品」について、更なる認知度及び魅力を高めるため、7店舗の新規認定を実施しました。また、リーフレットを改編し、広く紹介しました。(3月) (2) 瀬谷フェスティバルにて、「瀬谷の逸品」ブースを設けて、広くPRしました。(10月) 2 商店街元気づくり事業 (1) 商店街の自主企画事業（ハロウィンイベント等）に対して補助金を交付しました。(通年) (2) 瀬谷区商店街連合会と連携し、瀬谷区商店街スクラッチイベントを開催しました。(1月) (3) 商店街の課題の抽出及びその課題へのアプローチについて、有識者等を交えて検討する場「あきんど寄合」を実施しました。(5回) 3 ものづくり支援事業 (1) 中小企業支援のため、中小製造業者を紹介するウェブページを更新しました。(通年) (2) 中小製造業者等を紹介するために作成したパネルを、10月の瀬谷フェスティバルや区庁舎内で展示しました。(通年)
予算額	千円 4,370	
決算額	3,528	
差 引	842	
新規・拡充事業		
地域振興課		

親しみやすく信頼される区役所

事業名		事業内容
1 窓口サービス向上事業		職員の応対力研修等を実施するとともに、来庁者に分かりやすいフロア案内を実施し、区民サービスの向上を図ります。 1 職員応対・接遇向上研修 (1) 応対力向上研修 瀬谷区の職員として基礎的な知識・スキルや、窓口や電話での応対力の向上を図るため、研修を実施しました。(11月) (2) 人権啓発研修 職員や区民の人権に対する意識を醸成するため、職員対象の人権啓発研修及び区民対象の講演会を実施しました。(6～2月) 2 セやまるサポーター 区民ボランティア「せやまるサポーター」にご協力いただき、お客様を笑顔でお迎えするとともに、ご用件の窓口をご案内し、区役所を気持ちよくご利用いただけるよう努めました。(通年) 3 庁舎環境整備事業 区役所前ロータリーへの縁石塗装や自転車の空気入れを購入し、来庁者がより快適に過ごすことができる庁舎環境整備に取り組みました。(通年) 4 デジタル環境整備事業 8年度中に全区での導入を予定している新たな窓口発券システムを先行して導入し、来庁者の待ち時間短縮、混雑緩和のために、新たに来庁前にウェブ上で当日窓口の事前発券ができるサービス等も導入しました。(10～3月)
予算額	千円 2,839	
決算額	4,229	
差 引	△1,390	
総務課 区政推進課		

事業名		事業内容
2	広報・広聴 連携事業	区政に関する情報を、ウェブページやSNS等の媒体を活用して分かりやすく伝えるとともに、瀬谷区マスコットキャラクターの活用を推進します。 また、瀬谷区独自の広聴事業を実施します。
	予算額	千円 2,056
	決算額	1,917
	差 引	139
		1 広報事業 (1) ウェブページやSNSによる情報発信・情報提供 ウェブページ、メールマガジン、SNSを活用し、区民生活に必要なかつ有効な情報（区の施策、健康・福祉の情報や災害情報など）を積極的・効果的に提供しました。（通年） (2) マスコットキャラクターの活用 瀬谷区マスコットキャラクター「せやまる」のデザイン使用管理及び着ぐるみの貸出しを行いました。（通年） (3) 瀬谷区民生活ガイド「せや百科」 主に転入者を対象に、瀬谷区の生活情報誌「せや百科」を作成・配布しました。（9月／7,000 部） 2 広聴事業 瀬谷区独自の広聴である「区長とあったかトーク」や「このはずく提案箱」を実施することで、市の広聴制度である「市民からの提案」とともに、より効果的な広聴を推進しました。（通年）
区政推進課		

令和8年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業の執行状況

(単位: 千円)

	事業名	8年度 予算額	頁
安心・安全の住みやすいまち	1 災害等対策事業	10,570	28
	2 まちの安全支援事業	3,384	30
	3 食の安全と動物愛護等推進事業	718	31
	4 まちづくり推進事業	2,577	32
	5 環境行動推進事業	2,290	33
	6 瀬谷区3R推進事業	1,005	34
健やかな成長・誰もが健康で 自分らしい生活	1 健やか瀬谷っ子事業	5,720	35
	2 未来を拓け!瀬谷っ子事業	5,186	37
	3 青少年育成支援事業	1,840	38
	4 児童虐待防止対策事業	1,477	39
	5 健康せや推進事業	3,845	40
	6 障害者地域生活支援事業	1,733	41
地域のつながり・支えあい	1 地域福祉保健計画推進事業	1,838	42
	2 地域包括ケア推進事業	2,115	43
	3 区民活動支援事業	14,032	45
賑わいと魅力の創出・ GREEN×EXPO 2027への参加促進 とまちの盛り上げ	1 GREEN×EXPO 2027機運醸成・プロモーション事業	14,487	47
	2 瀬谷の魅力発信・愛着実感事業	4,877	48
	3 瀬谷フェスティバル	7,400	49
	4 商工業元気アップ事業	4,005	50
親しみやすく信頼される区役所	1 窓口サービス向上事業	2,994	51
	2 広報・広聴連携事業	2,084	52
合 計	21事業	94,177	—

安心・安全の住みやすいまち

事業名		事業内容
1	災害等対策事業	講座等による防災意識の啓発や地域での訓練実施、適切かつ迅速な情報発信を通じて、一人ひとりの防災行動を促し、地域の防災力向上を図ります。また、関係機関との連携等によって災害発生時の円滑な区災害対策本部運営や災害時医療体制構築につなげます。 1 地域防災関係事業＜拡充＞ (1) 地域防災力向上事業 ア セや防災・救急フェア 子育て世代や高齢者など、災害時に配慮が必要な層への防災教育を「体験型」で行い、災害時に役立つ技術を身につける機会を創出します。(9月5日) イ 地域防災総合講座 防災・減災に関する区民向け講座を開催します。(11月7日) ウ 地域防災担い手支援事業 地域防災の担い手を対象に、コーディネーターや研修講師等を派遣し、図上訓練等、地域防災の取組を支援し、担い手を育成します。(6～3月) (2) 町の防災組織機能強化事業 初期消火技術訓練会、外国人向け防災研修会等を消防署と連携して実施し、町の防災組織の機能強化を図ります。(通年) (3) 災害時ペット対策 区民意識調査や7年度に実施した飼い主向けアンケートの結果を踏まえ、引き続き各飼い主による自主的な災害時対策の促進を図るため、区役所窓口やイベント等での説明、パネル展による啓発、協力動物病院やペットショップ等でのチラシ・ペット手帳の配布を行います。(通年) 地域防災拠点訓練でのペット同行避難者受入れ対策の支援として、拠点運営委員会や自治会町内会からの要望に応じ、各拠点訓練でのペット同行避難訓練や講習会等を行います。また、全拠点に配付した「スターターキット」を訓練等で活用できるよう支援していきます。(通年／地域防災拠点運営委員会総会での周知：6月) 災害時協力動物病院(瀬谷区獣医師会)によるのぼり旗掲出訓練を、三師会(医師会、歯科医師会、薬剤師会)の訓練に合わせて実施します。(10月) (4) 地域防災拠点訓練 地区支援チームと連携し、地域の防災ニーズに適切に対応するとともに、防災訓練等の具体的な取組を支援します。(通年) (5) 水害対策訓練 地域住民を対象に避難訓練、研修会を実施しました。(6月14日／100人) (6) 災害ボランティア支援事業 被災時に全国から集まるボランティアの受入窓口となる、瀬谷区災害ボランティアネットワークの活動を支援します。(通年) (7) 防災スピーカー運用及び維持管理 境川流域の浸水想定区域に設置されている4基のスピーカーの運用及び維持管理を実施します。(通年)
8年度	千円 10,570	
7年度	10,260	
増減	310	
重点事業 新規・拡充事業		

総務課 福祉保健課 生活衛生課	2 災害時医療体制整備事業 災害時に区民が重症度に応じ医療を受けられる体制整備に向けて、横浜グリーンエキスポ開催を見据えながら、関係者と連携した取組と災害時医療提供体制についての区民への啓発を行います。 (1) 災害医療連絡会議の開催 行政（区役所・警察・消防）と医療関係者による災害医療連絡会議を開催します。今年度は横浜グリーンエキスポの医療体制等について、関係局を交えて情報共有や課題検討を行います。（10月8日） (2) 通信訓練及びロールプレイ研修の実施 医療拠点、災害時救急病院等と通信訓練を実施します。（6月・10月・2月） また、区内の医療関係者との連携を深めるとともに、災害時に円滑に対応できるようにするため、ロールプレイ研修を実施します。（11月8日） (3) 災害時医療提供体制の啓発 災害時医療に関するリーフレット等の活用と医療機関・薬局が「診療中」「開局中」と記載されたのぼり旗を掲出する訓練の実施（10月19～21日）により、災害への備えと発災時の適切な受療行動について啓発を図ります。（通年） (4) 医療救護隊活動物品の整備 大規模地震が発生した場合等に避難所を巡回する医療救護隊が円滑に活動できるようにするための資機材を整備します。（通年） 3 区本部運営関係事業＜新規＞ (1) 区災害対策（警戒）本部の設置 気象警報・水防警報・市内震度5強以上の地震発生等に伴い設置し、瀬谷区災害対应当番班等要員が区災害対策（警戒）本部を運営します。なお、市内震度5弱の地震又は大雪注意報発令時等は、警戒体制をとります。（通年） (2) 区災害対策本部運営訓練 震災等に対する災害対策本部機能強化のため、区災害対策本部運営訓練を実施します。（9月・1月） (3) 瀬谷区風水害対応機関連絡会 降水量の増加が見込まれる出水期を前に、昨年まで合同会議を行ってきた警察・消防・土木事務所・区役所に新たに上瀬谷整備事務所を加えた瀬谷区風水害対応機関連絡会を開催し、相互の対応確認と情報共有を図りました。（5月） (4) 防災対策連絡協議会 区内防災関係機関等が一堂に会する会議を開催し、区内の防災対策について情報共有と連絡調整を図りました。（6月） (5) 横浜市瀬谷区・大和市防災情報連絡会 隣接自治体である大和のと、災害対策本部運営に関する課題や好事例を共有し、風水害・地震対応における広域連携を強化するため、情報連絡会を開催しました。（5月）
--------------------------------	--

事業名		事業内容
2	まちの安全支援事業	安心して安全に暮らせるまちづくりを推進するため、関係団体と連携しながら様々な事業を展開し、区民の防犯・交通安全意識の向上を図ります。 1 地域防犯推進事業 (1) 警察や関係団体と連携し、特殊詐欺被害防止に向けた啓発を行います。各団体からの情報提供をもとに、防犯メールマガジンを発信し、防犯啓発を行います。(通年) (2) 区内の防犯活動団体に対して補助金を交付します。(4月～) (3) 地域ふれあい110 番協力世帯・店舗に表示用プレート・ステッカーを配付し、不測の被害が発生した場合に対応するため災害補償保険に加入します。(通年) (4) 特殊詐欺や点検商法による悪質商法被害を未然に防ぐため、警察署と連携して、敷地内侵入防止に向けたステッカー等を作成し、必要な世帯へ配布します。(通年) 2 交通安全対策事業 (1) 交通安全教室(4～7月・10～11月) (2) ポスターコンクール(7～10月) (3) 新入学児童ランドセルカバーの作成・配付(3月) (4) 交通安全功労者・団体の表彰(3月) (5) 交通安全キャンペーン ア 全国交通安全運動にあわせ、キャンペーンを実施します。 (4月6日・7月15日・9月・12月) イ 各季強化月間に自転車マナーアップや二輪車事故防止等、目的を定めた重点的なキャンペーン等を実施します。 (5月・6月・10月) 3 スクールゾーン対策助成事業 (1) 各小学校区の協議会へ補助金を交付します。(4月～) (2) 要望対応：スクールゾーン路面標示を実施します。(7～3月)
8年度	千円 3,384	
7年度	3,381	
増減	3	

地域振興課

事業名		事業内容
3	食の安全と動物愛護等推進事業	食中毒及び感染症（ノロウイルス等による感染性胃腸炎、レジオネラ症等）の予防対策について、地域行事や配食ボランティア活動の従事者に対して、動画や資料を活用した分かりやすい啓発を実施します。 また、犬や猫の飼育マナー向上に向けた啓発や、飼い主のいない猫によるトラブル防止のために共生に向けた取組の支援や広報・啓発等を実施します。 1 食中毒・感染症等予防対策事業 (1) 学校行事、地域行事、配食サービス等の実施団体への衛生教育 各活動団体からのイベント開催相談や行事開催届提出時の衛生指導、出前講座や現場点検を実施します。（通年／団体向け講習会：6月12日・29日） (2) 子どもやその保護者を対象とした、消費者向けの食中毒予防啓発 関係部署と連携し、子どもや保護者を対象にした啓発を実施します。 （通年／離乳食教室等の参加者への啓発：8回） (3) 衛生害虫等の発生時相談対応や予防啓発 区民の健康被害防止及び居住衛生改善のため、衛生害虫等の発生に関する相談への臨機応変な対応や予防啓発を実施します。（通年） 2 動物愛護普及啓発事業＜拡充＞ (1) 犬の飼い主向けマナー向上啓発、しつけ方教室 犬の飼育に必要な手続きや散歩の注意点、トラブル防止についてのリーフレットによる啓発を継続します（窓口配布／通年、集合注射会場での配布／4月：520人）。また、散歩マナーについては、新規畜犬登録者（85人（7月末時点））を中心に啓発ストラップを用いて意識向上を促すとともに、トイレマナーに関する新たなチラシを作成（7月）し、動物病院やペット関係事業者と連携した啓発を実施します。（通年／6事業所） 更に、犬のしつけに関するセミナーを実施します。（1月） (2) 猫の飼い主向け適正飼育啓発 動物愛護週間行事や区民まつり、広報等で、適正な屋内飼育や災害対策についての啓発を実施します。（9月・10月・2月） (3) 長寿動物の表彰と高齢犬猫との暮らし方セミナー 区獣医師会と共催で「長寿犬・猫表彰」を写真展の形式で実施するとともに、「高齢犬猫との暮らし方セミナー」を開催します。（12月） 3 飼い主のいない猫対策支援事業 (1) 市民による飼い主のいない猫の不妊去勢手術実施支援 飼い主のいない猫による糞尿被害等の軽減を図るため、不妊去勢手術実施のアドバイスや機材貸出等の支援を行います。（通年） (2) 地域、ボランティアとの協働による地域での猫との共生を目指した啓発 飼い主のいない猫によるトラブル軽減のため、地域で活動するボランティア等と協働し、地域住民と飼い主のいない猫との共生を目指した地域での取組やルールづくりを支援します（通年）。併せて、啓発用パネルを更新し、飼い主のいない猫対策に関するパネル展示を実施します。（9月・10月）
8年度	千円 718	
7年度	737	
増減	△19	
新規・拡充事業		
生活衛生課		

事業名		事業内容
4	まちづくり推進事業	時代とともに変化する区民ニーズを捉え、いつまでも暮らしやすく活力と魅力あふれるまちづくりに向けた施策に取り組みます。
8年度	千円 2,577	1 まちづくり調整 (1) まちづくり調整 旧上瀬谷通信施設の土地利用に関する検討を始めとした、区のまちづくりに関する区民や関係機関との連絡調整等を行います。特に、旧上瀬谷通信施設については、連合町内会長で組織する「瀬谷区旧上瀬谷通信施設返還対策協議会」を開催し、関係機関からの情報提供に対し地域の状況を伝えるとともに、協議を行う場を運営します。(通年) (2) 瀬谷駅周辺活性化 横浜グリーンエキスポの会場に最も近い駅である瀬谷駅周辺において、地域の活性化のための仕組みを検討するとともに、瀬谷駅北口駅前広場に近接する事業者や住民等で組織する「瀬谷駅北口駅前広場活用推進協議会」をはじめ、瀬谷駅周辺の商店会、あじさいプラザ、中屋敷地域ケアプラザ及び中屋敷地区センター等と連携した取組を実施します。(通年) 具体的には、横浜グリーンエキスポの300日前を記念して「青空カフェ」を実施しました(5月)。また、「第5回 輝きフェスティバル」を実施する予定です(11月)。
7年度	5,136	
増 減	△2,559	
区政推進課		

事業名		事業内容	
5	環境行動推進事業	環境に優しい行動を提案することにより、区民の環境意識を高め、環境と共生し市民と共につくる横浜グリーンエキスポへの参加及び開催後の行動変容に繋げ、脱炭素社会の実現に向けての一助とします。 1 環境行動普及啓発事業＜新規＞ (1) 脱炭素社会の実現に向けた取組の実施 ア 脱炭素化に向けて、普及啓発を図るためのパネル展を行いました。(6月) イ より多くの区民に身近に感じていただけるよう、タペストリーの貸出しを実施します。(通年) ウ 若年層に向けて脱炭素への理解促進及び行動変容を目指し、ゲームやクイズを通じて楽しみながら参加できる体験型イベントなどを実施します。併せて、子どもの意見を聴き、主体的に考える機会を設けることで、理解を深めるきっかけとします。(9月・12月) (2) 啓発・広報活動 環境行動全般について、イベントなどを通じて広報活動等を行うとともに、地域の方々と連携した環境行動に取り組みます。(通年) 2 緑化推進事業 (1) 区民ボランティアによる花苗の育成と緑化推進 ア 区内の市有地にある温室（花まる育苗^{いくびょう}センター）において花苗等を育成します。育成した苗は、区内公共施設等へ提供するほか、区内イベント等で区民に配布します。(通年／約 4,000 苗) イ 区内保育園、小学校に支柱やプランターなどの緑のカーテン用資材を提供します。(6月・11月) ウ 区内保育園等で、区民ボランティアによる花苗の植え付け等の指導を行います。(11～12月) (2) 二つ橋高等特別支援学校生徒による花苗の育成 二つ橋高等特別支援学校と連携し、授業における職業訓練の一環として生徒に花苗を育成してもらい、区内イベント等で区民に配布します。(6～10月／約 300 苗)	
	8年度		千円 2,290
	7年度		2,171
	増減		119
新規・拡充事業			
区政推進課			

事業名		事業内容
6	瀬谷区3R推進事業	区民が身近で気軽に取り組むことができる3R行動の提案や、「ヨコハマ プラ5.3（ごみ）計画」を引き続き周知し、燃やすごみに含まれるプラスチックごみの削減に取り組み、脱炭素社会の実現に向け、環境への区民の意識向上を目指します。また、まちの美化に取り組み、清潔できれいなまちづくりを推進し、横浜グリーンエキスポの機運醸成につなげます。 1 3R推進事業 (1) 3R啓発 プラスチックごみの分別・リサイクルを推進するため、3R行動に向けて区民が取り組みやすい啓発を、地域、環境事業推進委員、資源循環局瀬谷事務所と連携しながら取り組みます。（住民説明会／3回：104人、イベント／8回：1,524人（7月末時点）） また、保育園児・小学生等を対象に、収集車を活用した出前教室（収集体験）などを実施します。（5回／276人（7月末時点）） (2) リユース文庫、リユース情報板の運営 読み終えて必要でなくなった本の再利用を図る「リユース文庫」（区役所・図書館・瀬谷事務所での受入冊数：2,480冊（7月末時点））、家庭での不用品の譲渡・譲受情報を提供する「リユース情報板」の運営を継続して行います。 (3) フードドライブの受付 家庭で消費しきれなくなった保存性の高い食品を、「フードドライブ」として受け付けし、瀬谷区社会福祉協議会に継続して提供します。（提供量／261点：68.1kg（7月末時点）） (4) 子育て世帯3R推進事業 こども家庭支援課と連携し、こんにちは赤ちゃん訪問の際におむつの出し方等のチラシ配布（231世帯（7月末時点））や3歳児健診では分別排出の相談などを実施します。（通年） 2 きれいなまちづくり推進事業 (1) 区民清掃活動の推進 資源循環局瀬谷事務所や瀬谷土木事務所などの関係部署と連携し、年間を通して各地域の団体が実施する地域清掃活動を支援します。（通年） (2) クリーンストリート事業 まちの美化を促進するため、区内の使っていない公有地に地域のクリーンストリート団体が植栽活動をするための花苗配布等の支援をします。（6月・11月／8団体） (3) 不法投棄防止事業 区内不法投棄多発地域の不法投棄を防ぐため、不法投棄防止警報システム（3基）の維持・管理を行います。（通年）
8年度	千円 1,005	
7年度	1,200	
増 減	△195	
地域振興課		

健やかな成長・誰もが健康で自分らしい生活

事業名		事業内容
1	健やか瀬谷っ子事業	子育て家庭が安心して子どもを育てられるよう、妊娠中から子育てについての知識や情報を提供するとともに、子どもの生きる力を育み、命の大切さを啓発します。また、身近な地域での仲間づくりや育児相談、保育施設の利用の紹介を行い地域における子育て支援を推進します。
8年度	千円 5,720	1 命を守る思春期応援プロジェクト事業＜新規＞ 思春期の子どもたちが孤立せず、命を守る行動を取れるよう、性に関する正しい情報と相談窓口を周知する啓発資材を、横浜隼人高校インターアクトクラブの生徒と協働して作成します（2月）。「デジタルプラットフォーム」により募集した市民意見を活用し、生徒との意見交換を実施しました。（7月） 2 親育ち・子育て事業 (1) 妊娠期から幼児期までの子育て世帯が安心して子どもを育て、身近な地域で仲間づくりや育児相談などができるように、両親教室や赤ちゃん教室などの事業を実施します。土曜両親教室は、地域子育て支援拠点と連携して実施します。（通年） (2) 母子健康手帳交付時に配付する妊娠・出産・子育てマイカレンダーや、1歳の節目に子どもの健やかな成長過程を伝える「1歳児子育て応援リーフレット」を作成し、配付します。（通年） 3 思春期命の大切さ啓発事業＜拡充＞ 小・中学生、特別支援学校生徒・保護者を対象に、地域や学校、医療機関と連携して、乳幼児とのふれあい体験や、生命の尊さ、親子の絆、性に対する知識などを学ぶ啓発事業を実施します。（通年） 4 保育サービス関連事業 様々な保育サービスの紹介等を行うとともに、保育・教育施設が地域の子育て支援の場として広く活用・周知されるよう保育まつり（瀬谷っこまつり）を実施します（11月）。また、公立保育園利用の園児の保護者を対象に保育士体験事業を実施します。（通年／3園：延べ27人（7月末時点）） 5 子育て応援事業＜拡充＞ (1) 区民による子育て応援マップ「ぐるっとなび」の更新 「瀬谷区 de 子育て」の情報を統合し、子育て中の親子が外出時に役立つ情報を掲載した子育て応援マップ「ぐるっとなび」を、子育て当事者（ぐるっとリポーター）の協力を得て更に情報を充実させて更新、配布します。（3月／5,000部）
7年度	5,496	
増減	224	
重点事業 新規・拡充事業		

こども家庭支援課	(2) 瀬谷区子育て応援ネットの推進強化 区内の子育て世代を応援しているネットワーク推進のため、基調講演（7月）、研修会（3月）を実施します。またデータに基づく現状や課題の共有を行うことで、地域における必要な支援の創出を推進します。（通年） (3) 子育て応援イベントの開催 親子で楽しめる子育て応援イベントを、区内の子育てに関わる団体と協働で開催します。（10月／4か所） (4) もっとつながる！瀬谷の子育てネットワーク 7年度に実施したSNS講座を、子育て応援ネットを主体とする活動団体向けに対象者を拡大し実施します。SNSを活用し、ニーズの高い子育て情報を効果的に発信できるよう、基礎知識や投稿技術の習得を支援します。（12月）
----------	--

事業名		事業内容
2	未来を拓け！ 瀬谷っ子事業	小・中学生が、自己肯定感を高め、夢や希望をもって社会生活を送れるよう、学校や地域、団体等と連携して放課後の学習支援や生活支援を行います。
8年度	千円 5,186	1 生きる力を育む小学生の学習支援事業 子ども一人ひとりが、自分の良さや可能性を発揮し、豊かで幸せな生き方を切り拓く力を育めるよう、小学校や放課後キッズクラブ、地域等の協力を得て、希望する児童を対象に学習意欲や学習習慣を身につけるための放課後の学習支援を実施します。 また、学習支援の状況を把握しつつ、既存の学習意欲や学習習慣に関する調査結果を活用し、学習支援方法の改善に向けた検討を行います。（通年） 2 瀬谷区版寄り添い型生活支援推進事業 (1) 生活体験事業 寄り添い型生活支援事業を利用している小・中学生を対象に、宿泊による生活リズムの改善を図るとともに、様々な体験を通し成長することを目的として、生活体験事業を実施しました。（8月） (2) アフターフォロー事業 寄り添い型生活支援事業を卒所した生徒を対象に、卒所後の状況を把握し、高校中退の未然防止や就労の継続など自立した生活が送れるようにアフターフォローを行います。（6～3月） (3) 土曜開所事業 全市で実施している平日における支援に加え、中学校への進学により部活動への参加等が理由で平日の通所が困難になった児童等を対象に、土曜日に施設を開所し支援を行います。土曜開所事業においては、自ら調理を行うなど、利用者の生活力を高める支援を行います。（通年） 3 放課後児童育成支援事業 就学後の放課後の居場所について知ってもらうため小学校就学前の児童の保護者に向けて放課後事業所の紹介を行います。（11月） また、放課後キッズクラブ、放課後児童クラブのスタッフに向けて安全に関する研修会を外部講師に依頼して実施します。（10月）
7年度	5,304	
増 減	△118	
こども家庭支援課		

事業名		事業内容
3	青少年育成支援事業	横浜市子ども・子育て支援事業計画等を推進するため、区民や地域の企業・団体・学校等と連携し、地域資源を活かしながら青少年の健やかな成長を支援します。 1 セやっこ体験事業 (1) セやっこわくわくワーク 瀬谷への理解や愛着を深めるとともに、将来について考えるきっかけを提供するため、農業・工業・商業の各分野で活躍する地域の企業や団体と連携した小学生向け職業体験を実施します。(6～11月/10回程度、うち農業・工業コース9回実施(8月末時点)) (2) セやっこだより 地域における体験活動への参加を促進するため、小・中学生向けのイベント情報を区ウェブページ等にて集約発信します。(6～12月/3回、うち2回実施(8月末時点)) 2 青少年関連団体支援事業 (1) 地域資源を活かした体験事業の開催支援 子どもたちの成長につながる交流・体験の機会を拡充するため、地域で活躍する区民・団体等と連携した区民利用施設における体験事業の開催を支援します。(通年) (2) 瀬谷区青少年育成団体連絡会 地域ぐるみの青少年育成を推進するため、日頃より青少年育成に尽力する地域団体同士の情報共有や相互連携を目的とする連絡会を実施します。(6月・2月)
	8年度	
	7年度	
	増減	
千円		
1,840		
1,910		
△70		
地域振興課		

事業名		事業内容
4	児童虐待防止対策事業	児童虐待を未然に防ぐため、育児不安を抱える養育者への個別支援などを行うほか、瀬谷区内の関係機関、団体、区民、行政が連携して、児童虐待の早期発見や見守り等を行えるよう取り組みます。
8年度	千円 1,477	1 子育て家庭支援事業 (1) 母親のためのリフレッシュ事業 育児不安の軽減や仲間づくりを進めるため、ふたごを養育している母親や10代の若年の母親等を対象に交流会や研修会を実施します。(通年) (2) 母親のためのカウンセリング 育児不安が強い母親を対象に、自らが抱える問題に気づき、問題解決を支援するために臨床心理士による個別カウンセリングを実施します。(通年) (3) 支援検討会 要保護等児童に対する法律的な支援策を検討するために弁護士を助言者として、職員向けに個別支援検討会及び研修を実施します。(2回) (4) ペアレント・トレーニング研修 子育てに不安や困難を感じている保護者に対して具体的な対応方法の助言を行えるよう、職員と支援者向けにペアレント・トレーニングの研修を新たに実施します。(10月／2回) (5) 障害児通所支援事業所案内「まっぷっぷ」の更新 区内障害児通所支援事業所の特色等の情報をまとめた案内冊子を作成・配布することで、よりニーズに沿った事業所選びをサポートします。(12月／300部) 2 児童虐待防止啓発事業 (1) 児童虐待防止ネットワークづくり推進事業 地域の関係機関が、児童虐待の予防、早期発見を進めていくことを目的に、児童虐待に関する講演会や地区単位での児童虐待防止ネットワークづくりを進めます。(9月・10月) (2) 地域と連携した児童虐待防止啓発事業 児童虐待防止の重要性について、より多くの区民に理解していただけるようにパネル展の開催(11月)や、啓発動画をYouTube及びデジタルサイネージで発信することで、広く区民に向けて情報を届けます。(通年)
7年度	1,857	
増 減	△380	
こども家庭支援課		

事業名		事業内容
5	健康せや推進事業	瀬谷区では、あらゆる世代がいつまでも地域でいきいきと暮らせるよう健康づくりの取組を推進します。また、関係機関や団体、区の各課と連携し、区民自らが健康づくりに取り組む健康意識を醸成し、健康寿命の延伸を目指します。 1 地域 de 健康づくり事業 (1) 健康啓発 区民向けに健康づくりに関する講座を開催します。(1月/1回) (2) 健康チェック ア 健康チェック機器を健康づくりに関わる団体や関係機関へ貸し出すことで、地域での健康チェックの機会を増やします。(通年) イ 関係機関や団体、企業等と連携し、特に働き・子育て世代を対象に、自身の健康に関心を持ち生活習慣を改善する機会とするために、新たな健康測定機器を用いた健康チェックを実施し、区民の健康づくりの意識を高めます。(6～11月/健康測定機器リース：年5回程度、うち1回実施・40人) 2 食育・健口事業 (1) 「非常時の食の備え」に関する啓発物を増刷し、周知します。(6～3月) (2) 子どもの食育・健口 ア 1歳児食と歯の元気教室 1歳児とその養育者を対象に幼児食へと切り替わる時期の支援として、食生活や口の健康について学べる機会を提供します。(8回、うち3回実施：14組) イ 離乳食はじめ方講座 4か月児健康診査受診時の養育者を対象に、離乳食のはじめ方、おすすめ方について学べる機会を設けます。(15回、うち6回実施：111組) ウ 離乳食教室 生後7か月から11か月児の養育者を対象に2回食以降の離乳食のすすめ方や内容について学ぶ教室を開催します。(12回、うち4回実施：25組) (3) 瀬谷区食生活等改善推進員(ヘルスメイト)の養成・支援 活動PRのための啓発物及び媒体を作成し、区民に周知します。(10～3月) 3 地域 de 感染症対策事業 (1) 平時からの感染症対策の重要性を啓発するために、啓発媒体を増刷し、関係施設や団体へ周知します。(通年) (2) こども食堂や高齢者サロン等の区民活動者向け研修会と区内施設向け感染症対策指導者養成等研修会を開催します。(6～9月/2回)
8年度	千円 3,845	
7年度	3,660	
増減	185	
福祉保健課		

事業名		事業内容
6	障害者地域生活支援事業	障害のある人の地域での生活を支えるために、支援機関によるネットワーク活動や、障害に関する理解を促進します。 1 ネットワーク活動事業 基幹相談支援センター、精神障害者生活支援センター、区社会福祉協議会及び区役所を事務局とし、障害福祉サービス事業所、特別支援学校等の支援機関や当事者をメンバーとする「瀬谷区障害者地域自立支援協議会」（愛称「せやまんまるねっと」）の運営を通じ、地域も含めた連携を強化します。 （代表者会議／4月、交流会議／10月・12月・2月、その他各部会活動） 2 障害理解促進事業 (1) 障害福祉事業所活動支援 障害福祉事業所の自主製品の販売支援を通して、障害理解の促進及び働く障害者の工賃向上等を図ります。 ア 相鉄線駅での自主製品販売 （三ツ境駅、瀬谷駅／6月・9月・12月・3月、相鉄沿線4区合同販売会／10月） イ 瀬谷フェスティバルでの自主製品販売（10月） ウ 区役所区民ホールでのバザー（毎月第3火曜日） エ 横浜グリーンエキスポ開催前記念イベント等への参加促進（通年） (2) 障害啓発パンフレット類の更新 障害事業所等を紹介するパンフレット類を更新します。（3月） (3) 健康講座 当事者を対象に、栄養や運動など健康に関する講座を実施します。（9月） (4) 支援者研修 支援者等を対象に、障害に関する研修・勉強会を行います。（通年） (5) 横浜グリーンエキスポ機運醸成の取組を実施 障害福祉事業所による横浜グリーンエキスポの機運醸成の取組を通じて、地域への障害理解啓発につなげます。（通年） 3 1人暮らし体験事業＜拡充＞ 「親なきあと」の障害者自身の生活について、本人やご家族の意向を尊重しつつ、地域での生活を続けられるよう準備をする必要があることから、障害者自身が自宅等での1人暮らしを体験し、その状況について支援者がアセスメントを行うことで、自立に向けた課題を整理し、支援環境の整備や仕組みづくりとして、1人暮らし体験の人数を拡充し、課題の分析を進め、地域における継続的な支援の定着につなげます。（通年）
8年度	千円 1,733	
7年度	1,730	
増減	3	
新規・拡充事業		
高齢・障害支援課		

事業名		事業内容
1	地域福祉保健計画推進事業	第5期瀬谷区地域福祉保健計画（8～12年度）の推進に向けた事業を行います。
	8年度	千円 1,838
	7年度	4,763
	増減	△2,925
重点事業		1 瀬谷区地域福祉保健計画推進事業 (1) 瀬谷区地域福祉保健計画推進懇談会 第5期瀬谷区地域福祉保健計画の推進に向けて、有識者等から意見をいただくため、推進懇談会を開催します。第1回推進懇談会では推進委員の他、学生ボランティア団体が参加し、「さまざまな人と人との交流の広がりづくり」をテーマにグループワーク等を実施しました。（7月30日・2月） (2) 地域福祉保健計画推進イベント 第5期瀬谷区地域福祉保健計画の推進のためにイベントを開催します。（11月） (3) 地域福祉保健計画推進の支援 地区別計画の推進に関わる事業に対し、補助金を交付します。（4～9月） また、誰もが活躍し、いきいきと暮らせるまちづくりに向けて、子どもの担い手としての活躍や農を通じた障害者の社会参加等、区民のニーズに合わせて、区全体として計画を支援・推進します。 (4) 地域福祉保健計画の広報 住民一人ひとりに「自分のまち」に関心を持ってもらえるよう、計画の認知度向上を目的としたプロモーションを展開します。 特に現役世代に向けた取組として、既存の広報媒体に加えて、駅頭広告や地域のメディアを活用したプロモーションを行います。（通年）
福祉保健課		

事業名		事業内容
2	地域包括ケア推進事業	高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるよう、住まいを中心に介護・医療・介護予防・生活支援が一体的に提供される包括的な支援・サービス提供体制の構築を進めるため、関係機関とのネットワーク強化、区民への普及啓発・支援等を行います。 1 地域包括ケア推進事業 (1) 認知症地域支援等 認知症の人やその家族が地域の中で自分らしく暮らし続けることができるよう、認知症に関する普及啓発を図ります。認知症の人やその家族が必要な支援を受けられるよう、地域の医療・福祉関係機関や支援者との連携を強化します。 ア 普及啓発 認知症当事者が主体的に参加し、地域の中で交流する活動を通して、区民への認知症の啓発を進めます。(10月) イ 認知症キャラバン・メイト活動支援 認知症サポーターを育成する認知症キャラバン・メイトの活動の充実を図るため、キャラバン・メイトによるサポーター養成講座、全体連絡会等の活動支援を行います。(通年／連絡会：1月22日) ウ 認知症医療連携 地域の一般かかりつけ医と認知症専門医療機関及び地域包括支援センター等の連携強化を図るため、認知症医療連携検討会を開催します。(1回) エ 高齢者見守りキーホルダー(愛称：せや八福札) 外出先での救急搬送や徘徊時等に速やかに家族等へ連絡できるよう、地域ケアプラザの電話番号と登録番号が表示されたキーホルダーを希望者に配布します。(通年) (2) 介護こころ相談室 介護者の精神的負担の軽減を図るため、専門のカウンセラーによる相談を実施し、介護を受けている本人とその家族の支援や高齢者虐待の防止につなげます。(6回) (3) 介護予防啓発事業 介護予防への取組や継続の重要性を区民に啓発するため、区独自の啓発グッズを作成します。(10月) 作成したグッズは、区が開催するウォーキング実技講座やその他の介護予防教室で配布し、日常生活における運動習慣の定着や介護予防の意識向上を図ります。 (4) 地域ケアプラザ広報用チラシの作成 介護が始まる段階で、介護保険の手続きや生活支援の相談窓口として区内5か所の地域包括支援センターを紹介します。これまで利用経験のない方にも、安心して相談できる体制を周知するためのチラシを作成します。(～3月)
8年度	千円 2,115	
7年度	2,115	
増減	0	

高齢・障害支援課	(5) 「ぽかぽかプラザ」支えあい推進事業 ぽかぽかプラザを拠点とした阿久和南部地域の支えあい推進事業の推進を図るため、事業支援を行います。(通年) ア 運営法人：NPO法人 愛のささえ イ 開館時間：月～金曜日 地域交流スペース 10時～17時（貸室は21時まで） ウ 運営内容：地域のボランティア等による高齢者・障害者・子育て世帯等への地域のつながりを促進する活動、その他交流に資する事業
-----------------	---

事業名		事業内容
3	区民活動支援事業	区民の企画力や意欲を生かし、地域課題の解決やまちづくりを推進します。 また、区民と行政の協働や区民間の交流を促進し、区民活動を活性化させ、地域力の向上を図ります。
	8年度	千円 14,032
	7年度	12,855
	増減	1,177
新規・拡充事業		1 いきいき区民活動支援事業 (1) いきいき区民活動支援補助金 区内で自主的に活動している団体が実施する地域の課題解決や活性化につながる事業及び活動に対し、補助金を交付します。（募集／7年12月～1月、交付決定／4月：交付件数23件） (2) 区民活動応援事業 瀬谷区民活動センターを中心に、新たな区民活動のきっかけや、つながりを創出する講座を開催するとともに、活動団体をサポートし、区民活動の活性化を推進します。（通年） 2 地域人材発掘・育成事業 自治会町内会や地域活動団体等が地域の課題を解決するため、また、課題解決のための人材の育成や新たな担い手発掘を図るために、地域の要望や具体的な意向を踏まえ、コーディネーターを派遣し、専門的なアドバイスを提供します。（5～3月） また、地域人材の発掘・育成を目的に実施した、地域づくり大学校事業の卒業生等、活動を始めた人に対するフォローアップ講座や、これから活動を始める人に対するスタートアップ講座を開催し、地域活動へのサポートを行います。（7～12月） 3 多文化共生事業＜拡充＞ 外国人意識調査結果から出たニーズをもとに、地域の中での居場所づくりの支援を行います。（通年） また、新たに外国にルーツのある親子を対象とした日本文化体験イベントを行います。（11月） 4 読書との出会い応援事業 第三次瀬谷区読書活動推進目標に基づき、未来を担うこどもたちの読書習慣の定着などに向け、図書館と協働して、区内小学校及び保育園の依頼に応じて図書を配送する「学校図書館等連携事業」やバリアフリー本を集めた「りんごの棚」等の事業で、様々な形態で楽しむ読書の啓発等を行い、読書活動の推進を図ります（通年）。また、区内児童・園児を対象とした「読書スタンプラリー」では、花や緑に関連した本を横浜 DeNA ベイスターズの選手に紹介してもらい、横浜グリーンエキスポの機運醸成を図ります。（6～1月）

総務課 地域振興課 福祉保健課	5 スポーツ振興事業＜拡充＞ (1) スポーツ振興事業 トップスポーツチームと連携し、横浜F C「せや区民DAY」を実施するなど、スポーツの振興を図ります。(通年) また、区内で活動しているビーチサッカーチームのレーヴェ横浜と連携し、区民参加型の健康づくり及びスポーツイベントを開催します。(10月) (2) 区スポーツ協会補助事業 加盟種目協会(21団体)で構成される区スポーツ協会が実施する、区民スポーツ大会・教室等の地域スポーツ活動の支援として、補助金を交付します。また、新たにインクルーシブスポーツ補助金を創設し、交付します。(通年) 6 歴史・文化振興事業＜拡充＞ 区民及び区外の人に気軽にまち歩きをしてもらうきっかけづくりのため、花や食、歴史遺産、みどころ等を取り入れた瀬谷まち歩きリーフレット「せやさんぽ」について、横浜グリーンエキスポの開催期間に合わせて内容の更新を行います。(通年) 7 地域活動推進事業 (1) 依頼業務負担軽減事業 自治会町内会への各種依頼資料等を配送します。(通年／10回) (2) 自治会町内会長感謝会 永年在職者会長への感謝会及び表彰式を実施します。(3月) (3) 自治会町内会掲示板補助事業 自治会町内会が所有し維持管理する広報掲示板の整備に要する費用に対して、補助金を交付します。(通年) 8 生き生き区民顕彰事業 地域活動やスポーツなどの分野で区民を元気づける生き生きとした活動をされている方を顕彰します。(1月) 被顕彰者は、地域や学校等から推薦をいただいた方の中から、区民の代表者等を委員とする懇談会の意見を参考に決定します。
--------------------------------	---

賑わいと魅力の創出・GREEN×EXPO 2027 への参加促進とまちの盛り上げ

事業名		事業内容
1	GREEN×EXPO 2027 機運醸成・プロモーション事業	横浜グリーンエキスポに向けて、開催地元区として地域一体となった機運醸成を図るとともに、区民の来場・参加意向の向上を図ります。 1 GREEN×EXPO 機運醸成・プロモーション事業<拡充> (1) 情報発信・広報PR 横浜グリーンエキスポへの期待感をより一層高めるため、区内各所でのドレッシング（区内全市立小中学校・高等特別支援学校、公共施設 14 か所及び区役所屋上への横断幕掲出等）、区役所職員による情報発信（ネクストラップ着用等）、区庁舎での情報コーナーの設置、駅前花壇の整備、節目を記念した花や野菜の種の配布など、様々な取組によりPRを図ります。 また、デジタルサイネージなどの広報ツールの活用や、地域の様々な情報発信媒体との連携を行い、横浜グリーンエキスポの魅力や開催情報、瀬谷区の機運醸成の取組等を効果的に伝えるほか、新たに 2025 年大阪・関西万博の開催地である此花区と「万博」における地元区同士で連携し、レガシーの創出や相互の魅力発信に向けたPRを今後実施していきます。（通年） (2) 地域団体と連携した取組の実施 地域一体となって開催を盛り上げるため、横浜国際園芸博覧会瀬谷区推進協議会をはじめとする地域団体と連携し、開催テーマに沿ったカウントダウンイベントなど、機運醸成・参加促進を目的とした様々な取組を推進します。 直近では、開催 300 日前記念に合わせた「瀬谷駅前青空カフェ」、「みんなでつなごう！アサガオの輪プロジェクト」を実施しました（5月）。半年前の節目には、「万博」をテーマとしたトークショーをはじめ、脱炭素について楽しく学べるボードゲーム大会、瀬谷の花写真展、花をモチーフにしたワークショップなど、子どもから大人まで楽しみながら、「花・緑・脱炭素」に親しむことができるイベントを実施するほか、100 日前の節目に合わせた企画を実施します（9月・12月）。 また、地域で行われるお祭りやイベントなど、集客が見込まれる場を活用し、PRを実施します。 取組を通じて、横浜グリーンエキスポの理解促進や参加・来場意向の向上を図るとともに、開催を契機とした行動変容につなげます。（通年） 2 イルミネーション事業 地域や企業と連携しながら、瀬谷駅でイルミネーションイベントを実施し、横浜グリーンエキスポのPRを実施します。（11月～） 3 みんなで花いっぱい瀬谷区事業<拡充> 主要な幹線道路沿いの植栽ますを中心に取り組んでいる花植えの活動範囲を拡大していきます。花苗の配布などにより、区民の花植え活動を支援しながら、更に瀬谷区の魅力向上と横浜グリーンエキスポの機運醸成を図ります。（通年） （28 件、参加者 302 人、156 ます申込（8月21日時点））
8 年度	千円 14,487	
7 年度	10,776	
増 減	3,711	
重点事業 新規・拡充事業		
区政推進課 瀬谷土木事務所		

事業名		事業内容
2	瀬谷の魅力発信・愛着実感事業	地域資源を活用した様々な取組により、主に区民に向けて瀬谷の魅力を総合的・継続的に発信します。 1 農の魅力PR事業 (1) せやまる市場の実施 瀬谷区産の農畜産物の紹介等を定期的に行うため年4回、区庁舎にて野菜の直売などを行います。(6月・9月・12月・3月) (2) せやマルシェの実施 地産地消月間にイベントを行い、区の魅力として発信します。(11月) (3) 地産地消マップの配布 区民の地産地消に対する意識の向上、瀬谷区の豊かな農による区内外への魅力発信を目的とした冊子を公共施設や関連イベントで配布します。(通年) 2 瀬谷の魅力オープンガーデン事業<拡充> Garden Necklace YOKOHAMA 2026 と連携し、個人宅の庭や公園の花壇等を瀬谷区の魅力的な名所として区内外に伝えるため、今回で10回目となるオープンガーデンイベントを区民との協働により実施しました。(4～5月/68か所) 他区と連携し市庁舎展示スペースにおいて、オープンガーデン事業周知を目的とした展示会を実施しました。(4月) また、開催10周年を記念し、オープンガーデンの魅力を広く発信するためのカレンダーを作成し、配布します。(9月～) 次年度開催に向け、参加会場募集とパンフレットの作成を行います。(9～3月) 3 各種ツールによる魅力発信事業 広報誌、ウェブサイト、タウン誌、テレビなどのさまざまな媒体を活用し、区内で実施するイベントや取組など、瀬谷の魅力に関する情報発信を行います。 また、区の花のPRに向けてアジサイの維持管理を行います。(通年)
	8年度	千円 4,877
	7年度	4,114
	増減	763
新規・拡充事業		
区政推進課		

事業名		事業内容
3	瀬谷フェスティバル	区民の連帯感を深め、ふるさと意識の高揚を図ることを目的として、瀬谷フェスティバルを開催します。 【開催予定】 ・開催日：10月18日（日）（10月第3日曜日） ・場 所：二ツ橋公園（区庁舎、公会堂含む）、瀬谷土木事務所 ・内 容：ステージイベント、ブース出展、キッズエリア、車展示エリア、横浜グリーンエクスポPR
	8年度	
	7年度	
	増 減	
	地域振興課	

事業名		事業内容
4	商工業元気アップ事業	商工業団体が活性化に向けて自主的に取り組める環境を整備するため、様々な側面から支援します。
8年度	千円 4,005	1 瀬谷の逸品事業 (1) 瀬谷の魅力である「瀬谷の逸品」について、更なる認知度及び魅力を高めるため、リーフレットの配布等を行い、広く紹介します。(通年) (2) 瀬谷フェスティバルにて、「瀬谷の逸品」ブースを設けて、広くPRします。(10月) 2 商工業魅力発信・元気づくり事業<拡充> (1) 商店街の自主企画事業に対して補助金を交付します。(通年) (2) 横浜グリーンエクスポに向けた区内商店街のPR事業に対して補助金を交付します。(通年) (3) 瀬谷区商店街連合会と連携し、瀬谷区商店街スクラッチイベントを開催します。(9月) (4) 瀬谷フェスティバルにて、商工業の魅力発信ブースを設けて、広くPRします。(10月)
7年度	4,370	
増 減	△365	
新規・拡充事業		
地域振興課		

親しみやすく信頼される区役所

事業名		事業内容
1	窓口サービス 向上事業	職員の応対力研修等を実施するとともに、来庁者に分かりやすくフロア案内を実施し、区民サービスの向上を図ります。 1 職員応対・接遇向上研修 (1) 応対力向上研修 瀬谷区の職員として基礎的な知識・スキルや、窓口や電話での応対力の向上を図るため、研修を実施します。(～3月) (2) 人権啓発研修 職員や区民の人権に対する意識を醸成するため、職員対象の人権啓発研修及び区民対象の講演会を実施します。(7～1月) 2 セやまるサポーター 区民ボランティア「せやまるサポーター」にご協力いただき、お客様を笑顔でお迎えするとともに、ご用件の窓口をご案内し、区役所を気持ちよくご利用いただけるよう努めます。(通年) 3 庁舎環境整備事業 区民が快適で安心・安全に庁舎をご利用いただけるよう、庁舎環境の整備・改善を行います。(通年) 4 デジタル環境整備事業 (1) 会議等にかかる経費・時間・資源を削減し、業務の効率化及び質の向上につなげます。(通年) (2) 7年度に設置した新たな窓口発券システムを運用します。事前ウェブ発券機能や順番が近づいた際に通知する機能等により、待ち時間や滞留時間を削減し、区民の利便性向上につなげます。(通年)
8年度	千円 2,994	
7年度	2,839	
増 減	155	
総務課 区政推進課		

事業名		事業内容
2	広報・広聴 連携事業	区政に関する情報を、ウェブページやSNS等の媒体を活用して分かりやすく伝えるとともに、瀬谷区マスコットキャラクターの活用を推進します。 また、瀬谷区独自の広聴事業を実施します。
8年度	千円 2,084	1 広報事業 (1) ウェブページやSNSによる情報発信・情報提供 ウェブページ、SNS、メールマガジンを活用し、区民生活に必要かつ有効な情報（区の施策、健康・福祉の情報や災害情報など）を積極的・効果的に提供します。（通年） (2) マスコットキャラクターの活用 瀬谷区マスコットキャラクター「せやまる」のデザイン使用管理及び着ぐるみの貸出しを行います。（通年） (3) 瀬谷区民生活ガイド「せや百科」 主に転入者を対象に、瀬谷区の生活情報誌「せや百科」を作成しました。（8月／6,000部） (4) 瀬谷区区民生活・防災マップ 瀬谷区内の地形、施設、防災情報等を分かりやすく掲載した地図を作成し、転入者等に配布します。（3月／22,000部） 2 広聴事業 瀬谷区独自の広聴である「区長とあったかトーク」や、市の広聴制度である「市民からの提案」を通じて、効果的な広聴を推進します。（通年）
7年度	2,056	
増減	28	
区政推進課		

令和9年度 瀬谷区個性ある区づくり推進費予算編成にあたって

9年度は、「横浜市中期計画 2026-2029」や「第5期瀬谷区地域福祉保健計画」の2年目として、様々な取組を着実に実施し、その成果を区民の皆様に実感いただくことを目指します。

まずは、9月26日までの192日間にわたり、横浜グリーンエキスポの開催地として、国内外から多くの方を瀬谷区にお迎えすることになります。訪れる方々に安心・安全に楽しく、快適に過ごしていただけるよう、区民の皆様とともにお迎えし、また、多くの区民の皆様にも横浜グリーンエキスポに参加していただけるよう取組を進めます。

合わせて、国際的な大イベントが開催される中でも、区民の皆様の安心・安全な暮らしを確保するために、防災・防犯、親子や高齢者・障害者への支援といった生活に密接に関わる施策については、しっかりと取り組んでまいります。

また、閉幕後は、「花や緑があふれるまち」を意識しながら、環境・脱炭素の取組をはじめとした横浜グリーンエキスポのレガシーの継承に取り組むとともに、「ダブルコア」のまちづくりの中心として、区の更なる発展に取り組みます。

引き続き、日々の窓口対応をはじめ、各課の業務や地域イベントなど様々な場面で、区民の皆様、特にこれからの瀬谷区の未来を担う子どもたちの意見を丁寧にお聴きして信頼される区役所づくりを進めます。そのために、「区民の皆様の実感」をゴールに、課題に応じた最適な連携と手段を選び、結果を確かめながら改善を続ける仕事の進め方を徹底し、予算を効率的・効果的に執行することで、あらゆる世代の方にとって「住みやすい」「住み続けたい」まちを目指します。そこで、9年度は、

- 1 安心・安全の住みやすいまち
- 2 健やかな成長・誰もが健康で自分らしい生活
- 3 地域のつながり・支えあい
- 4 賑わいと魅力の創出・横浜グリーンエキスポのレガシーを未来につなぐまちづくり
- 5 親しみやすく信頼される区役所

上記の5つの視点を念頭に、様々な業務で区内の団体・企業・学校や関係局としてしっかり連携しながら、「幸せが実感できる瀬谷づくり」を進め、「幸せを創る明日の風景」を瀬谷区から実現していきます。



幸せが実感できる
瀬谷づくり

思い出も 未来も共に
この瀬谷で